

安芸高田課題解決プロジェクト

東京NBCの現地視察ツアーを受け入れました

市は東京NBC(一般社団法人東京ニュービジネス協議会)と包括的連携協定を締結し、企業の強みを生かして市の課題解決に結び付ける「安芸高田課題解決プロジェクト」に取り組んでいます。このたび、企業の代表の方々が安芸高田市を視察するツアーを実施し、実践的な課題解決策を見いだすための意見交換を行いました。

実施内容

[実施日] 4月26日(金)、27日(土)

[訪問施設] 安芸高田市温水プール、サンフレパーク(安芸高田市サッカー公園)、たかみや湯の森、神楽門前湯治村、道の駅「三矢の里あきたかた」



参加企業

20社

[参加企業の主な事業内容] 教育プログラムの提供、IT系事業(プログラム構築、ECサイト運営など)、温浴施設コンサル、キャリア教育の実践など



問政策企画課 企画調整係 ☎お太助フォン 42-5612



吉田高校と向原高校の
特色ある活動をシリーズで紹介します

吉田高校

中学生の学ぶ意欲を育てる探究の出前講座

6年前から実施している「市内中学生のための探究出前講座」。吉田高校が持つ探究科とアグリビジネス科の教育資源を活用し、市内の中学生に探究活動の魅力を感じてもらうことが目的です。今年は6月から9月末までの期間で、探究、数学、社会、農業の4教科・各50分の講座を用意。中学校からの希望に応じて教科が選択されます。講座には地域創造ゼミの生徒がサポート役として参加。中学生にアドバイスをを行うなど、高校生にとっても良い経験となり、中学生と高校生が互いに学びを深め、成長する機会となっています。

中村 彩乃さん

昨年、中学生との距離の縮め方に悩みましたが、同じ目線に立つことで、すぐに打ち解けられました。今年も目線の高さを合わせて頑張りたいです。

増岡 舞さん

探究科の面白さは、自分たちでしたいことを考えて、実行できること。探究から学びが深まることの楽しさを、中学生に伝えたいと思います。

森新 美結さん

グループに入って、みんなをまとめるのが難しかったです。全員が議論に入れるように話題を振るなど、みんなが授業を楽しめるように配慮したいです。



昨年も中学校でサポートを行った、地域創造ゼミの3人。
左から、中村さん、増岡さん、森新さん

広島県立吉田高等学校 吉田町吉田719-3 ☎42-0031



国保だより

交通事故と国民健康保険

交通事故など、第三者(加害者)の行為で負傷した場合の医療費は加害者に負担義務がありますが、国民健康保険で治療を受けた場合、その医療費を市が一時的に負担し、後から加害者に請求する必要があります。国民健康保険で治療を受けた場合は、保険医療課医療保険年金係へ速やかに届け出てください。

必要書類等

- 第三者行為における届出書一式(保険医療課医療保険年金係にあります)
- 国民健康保険証
- 交通事故証明書
- 世帯主、治療を受けた方のマイナンバーが確認できるもの

示談は慎重に!

届け出の前に加害者側と示談をして医療費を受け取ると、市が後から行う加害者への費用請求ができなくなる場合があります。交通事故の場合は、後遺症などの問題もありますので、示談の前に保険医療課医療保険年金係に相談してください。

問保険医療課 医療保険年金係 ☎お太助フォン 42-5619

中学校統合に向けて

第18回

学校規模適正化推進計画(素案)に対するパブリックコメント

提出された意見を考慮し、計画の内容を整理しています

〈パブリックコメントの流れ〉

意見を募集	意見の考慮	結果を公表
5月1日(水)~31日(金)	6月~7月	8月以降
提出された意見数 23件	提出された意見を考慮し 計画の内容を整理	提出された意見と 結果を公表

※「安芸高田市パブリックコメント手続要綱」などにより、意見の募集は30日以上、意見の考慮は60日以上設けることとしています。

問教育総務課 学校統合推進室 ☎お太助フォン 42-0049